

平成 28 年度市町村等水道担当者連絡会を開催しました。

平成 28 年 10 月 13 日松江市のホテル穴道湖（翌 14 日は公社）において、「市町村等水道担当者連絡会（第 16 回）」を開催しました。各市町村の水道担当者など延べ 102 名の方にご参加いただき、特別講演とシンポジウムを、翌日には情報提供や実習等を行いました。

13 日（木） 1 日目 場所：ホテル穴道湖

【特別講演】

「東日本大震災の教訓と災害環境研究」

講師：国立研究開発法人 国立環境研究所
理事 石飛博之様



東日本大震災発生直後の国や日本水道協会等の対応、その教訓について、また現在の研究内容について説明いただきました。

【シンポジウム】

「災害対応の現状と課題」

シンポジスト：雲南市 安部様（右）
益田市 松本様（中央）
隠岐の島町 増本様（左）



3 名のシンポジストをお迎えし、今年 1 月の寒波による水道管の凍結被害の状況や対応について発表していただきました。

14 日（金） 2 日目 場所：（公財）島根県環境保健公社

【情報提供】

「採水時の注意点と検査結果への影響」



採水容器が細かく分かれている理由、試薬を添加している目的、採水の不備が検査結果等に及ぼす影響等を説明しました。

実習 C 「水質検査計画について」

水源の種類、水質検査結果に基づき、どのような水質検査計画を立てるべきかを、実例をもとに説明した後、水質検査計画の修正・作成等を行いました。

実習 A 「採水実習・施設見学」



注意点を説明しながら、実際に採水を行い、施設見学では検査室にて、分析機器や検査方法を説明しました。



実習 B 「検査実習」

色度・濁度と臭気の検査実習を行いました。